

各位

2026年10月1日

株式会社ケアネット

ケアネット、全女性社員を対象に MRI を用いた 乳がん検診費用を全額補助する福利厚生制度を導入 —健康経営の一環として、ピンクリボン月間に合わせ期間限定実施—

株式会社ケアネット（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：藤井勝博、以下「ケアネット」）は、社員の健康支援（健康経営）の一環として、2026年10月から12月までの3ヵ月間、全女性社員を対象に、MRIを用いた乳がん検査の受診費用を全額補助する社内制度「乳がん検査受診応援制度」を実施します。乳がんの早期発見・治療に向けた情報発信を続けてきたケアネットが、社員自身の健康を守る取り組みにも活動を広げ、安心して長く活躍できる職場づくりを進めるものです。

1. 導入の背景

日本では、女性の約9人に1人が生涯において乳がんにかかるといわれており、女性が罹患するがんの中で最も多いがんです¹⁾。一方で、日本における乳がん検診の受診率は約5割にとどまっています²⁾。

ケアネットはこれまで、医療従事者向けの情報サイト「乳がん診療 Front line」

（<https://bcf.carenet.com/>）の運営などを通じ、乳がんの早期発見・治療に関する情報発信に取り組んできました。こうした社外への情報発信に加えて、自社の社員一人ひとりの健康を守る取り組みとして健診を受けやすい環境を整えることも重要と考え、ピンクリボン月間に合わせ本制度の導入を決定しました。これまでの人間ドック受診費用の補助や医療保険への加入といった健康支援に加え、社員が任意で選べる健診の選択肢の一つとして新たに導入します。

1) 国立研究開発法人国立がん研究センター「がん統計」

https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/data/dl/index.html#incidence4pref

2) 厚生労働省「2025（令和7）年 国民生活基礎調査の概況」

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/k-tyosa/k-tyosa25/index.html>

2. 「ドゥイブス受診応援制度」の概要

【対象者】	在籍する女性社員全員
【補助内容】	MRI を用いた乳がん検査の受診費用を全額補助
【実施期間】	2026 年 10 月～12 月（3 ヶ月間）

本制度で補助対象とするのは、MRI の拡散強調画像を用いた DWIBS（ドゥイブス）法に依る乳がん検査で、放射線を使用せず、乳房を圧迫せずに受けることができます。なお、本制度は、国の指針に基づく乳がん検診（40 歳以上を対象としたマンモグラフィ検査）を代替するものではありません。40 歳以上の社員には、指針に基づく検診とあわせて受診するよう推奨しています。

3. 今後について

初年度となる今回は、ピンクリボン月間の 10 月から 3 ヶ月間を対象期間として実施し、社員の利用状況や声を踏まえて、次年度以降の継続・拡充を検討してまいります。ケアネットは今後も、社員一人ひとりが安心して長く活躍できる職場環境の整備を進めるとともに、「乳がん診療 Front line」の運営などを通じた乳がん診療に関する情報発信・啓発活動に一層力を注ぎ、社員の健康を守る取り組みと、社会全体における乳がん検診・診療への貢献を両輪で進めてまいります。

ケアネットについて

ケアネットグループは、「知と情熱と行動力で、医療人を支え、医療の未来を動かす。」をパーパスに掲げ、24 万人の医師会員を有する「CareNet.com」

（<https://www.carenet.com/>）を基盤に事業を展開。医療の人材・教育・経営から新薬の開発・治験・普及支援まで、医療・医薬分野の専門サービスを幅広く提供しています。ケアネットの会社概要については <https://carenet.co.jp/> をご参照ください。採用情報は <https://carenet.co.jp/recruit/> にてご覧いただけます。